

しんじゅくニュース

だいごう
第19号

2010年1月1日発行
発行 新宿区地域文化部文化観光国際課
電話：03-5273-3504
FAX：03-3209-1500
〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1

新宿ニュース



外国語版ホームページ <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/foreign/japanese/>
各担当部署に問い合わせる場合は、日本語でお問い合わせください

Japanese

にほんご

ニホンゴ

日本語

日本語を覚えて100倍楽しい生活を送ろう

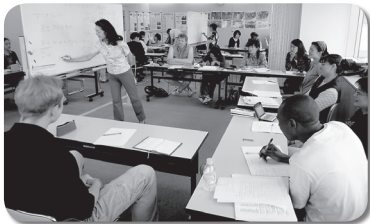
みなさんはタイトルに書いてある日本語が読めますか？ひらがなの「にほんご」カタカナの「ニホンゴ」漢字の「日本語」、3つの言葉はすべて同じ読み方です。

読めなかった方も大丈夫！今回は子どもも大人も、そして親子一緒でも楽しめる日本語教室を紹介します。日本語を覚えれば日本文化を楽しむ機会や日本人の友達をつくるきっかけが増えます。また、日本人との間の誤解やトラブルを未然に防ぎやすくなります。日本での生活をさらに楽しくするために自分合った教室で気軽に日本語を学んでみましょう。



新宿区日本語教室 (4月～7月)

あなたの住む地域にある教室で日本語ボランティアと一緒に楽しく日本語を学びませんか？教室に空きがある場合は途中からでも参加できます。



対象 入門初級レベル。日常生活で日本語を必要としている方。新宿区に在住、在勤、在学の方を優先。ただし、中学生以下の方は参加できません。

日時 月曜日～金曜日。週1回の教室と週2回の教室があります。曜日は会場によって異なります。学習時間は午前9時30分～11時30分、午後6時30分～8時30分(木曜日のみ)。

会場 しんじゅく多文化共生プラザを含む区内各地 ※詳しくはお問い合わせください

参加費 週1回クラス/¥2,000- 週2回クラス/¥4,000-
※一度入金された参加費はお返しできません

申込み 3月5日(金)までに、はがきかFAX、メールでしんじゅく多文化共生プラザまで。「①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④国籍⑤勉強したい曜日と時間」を記入してください。結果は全員に3月26日(金)までに郵送でお知らせいたします。

しんじゅく子ども日本語クラス

日本語を楽しく勉強しましょう！母語のわかる人が日本語を教えます。

期間 3月24日～31日までの平日午後2時～4時、計6回

会場 しんじゅく多文化共生プラザ

費用 無料

対象 次の①、②のいずれかに該当する児童・生徒。①2010年4月6日(火)以降、新宿区立小中学校に編入する小学4年生以上の児童・生徒。②新宿区立小中学校に通い、まだ日本語が十分でない小学6年～中学3年生までの児童・生徒。

申込み 「①子の名前(ふりがな)、年齢、日常話す言語 ②親の名前(ふりがな) ③住所 ④電話、FAX 番号⑤講座名」を記入してFAXかEメールでしんじゅく多文化共生プラザまで。★申込者には詳しい案内をお送りします。

注意 日本語クラスに通うときは、事故やケガが起きないように、保護者が送り迎えするなどして気をつけてください。

楽しく学ぼう！親子日本語教室

親子で楽しく日本語を学びませんか？託児付きなので乳幼児のお子さんがある方も安心して勉強できます！途中からでも参加できます。

日時 1月16日～3月20日の毎週土曜日
午前10時～12時

会場 新宿区立大久保小学校(大久保1-1-21)

費用 無料(ただし保険料500円)

申込み 「①子の名前(ふりがな)、年齢、日常話す言語 ②親の名前(ふりがな)、日常話す言語③住所 ④電話、FAX 番号⑤講座名」を記入してFAXかEメールでしんじゅく多文化共生プラザまで。

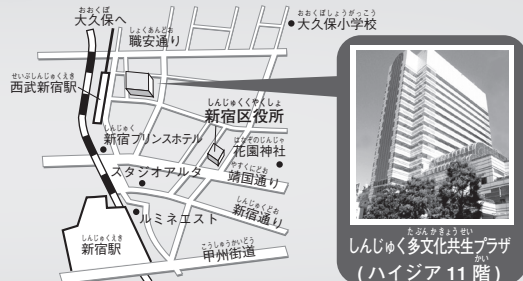
申込み・問合せ しんじゅく多文化共生プラザ
〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-44-1 ハイジア11階
TEL 03-5291-5171 FAX 03-5291-5172

Eメール kokusai@shinjukubunka.or.jp

アクセス JR新宿駅東口から徒歩10分 西武新宿駅から徒歩5分

開館時間 午前9時～午後9時

休館日 毎月第2・4水曜日、年末年始(12月29日～翌年の1月3日)



しんじゅく多文化共生プラザ
(ハイジア11階)

次号の発行予定は2010年3月です。区役所、しんじゅく多文化共生プラザ、出張所、図書館など各公共施設で配布しています。

はたち かた
20歳の方へ
せいじん ひ
成人の日「はたちのつどい」
さんか
に参加しよう



日本では20歳になると社会的な権利と責任が生じ、大人の仲間入りをします。大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を励ます式が成人式です。新宿区でも成人のお祝いを行っています。普段着で参加できますのでお気軽にお越しください。

日時 1月11日(月・祝) 午後1時~3時(正午から受付)
会場 京王プラザホテル(西新宿2-2-1)
対象 新宿区に外国人登録をしている1989年4月2日~1990年4月1日に生まれた方
内容 式典・立食パーティー
問合せ 総務課総務係(本庁舎3階) 03-5273-3505

にほんぶんか たの
日本文化を楽しもう♪
こくさい こうりゅうく みん
国際交流区民のつどい ひなまつり



ひなまつり



←着物を着て豪華な雑飾りの前で記念撮影



自分で描いた水墨画に大満足→

毎年恒例のひなまつりのイベントでは、多くの外国人が着物の着付けや水墨画、華道、茶道、書道などの日本文化を体験しています。当日はなかなか見ることができない7段飾りの雛人形も展示します。

日時 2月27日(土) 午前10時~午後3時30分
会場 新宿文化センター4階、地下1階展示室
費用 500円(ただし小学生以下は無料)
申込み 不要(直接会場に来てください)
問合せ しんじゅく多文化共生プラザ 03-5291-5171

はな み たの
お花見を楽しもう♪

日本で「花見」といえば、一般的に桜の花を觀賞することを表すように、日本人は昔から桜の花を愛してきました。開花の季節には、桜のそばで友達や会社の仲間などと飲食をしながら花見をする人の姿も見られます。新宿区内にも多くの花見スポットがあります。例年3月下旬から4月上旬頃に見ごろを迎えますのでご家族で出かけてみてはいかがでしょうか?



神田川の護岸を覆い隠すように咲く桜は迫力もあり、とてもきれいです。



JR市ヶ谷駅~飯田橋駅の間に咲く桜は車内からも觀賞することができます。



都庁をはじめとした高層ビルを背景にコヒガンザクラの濃いピンク色の花が咲き誇る風景は新宿ならではの絶景です。



約65種1300本の桜の花が次々に咲き、長い期間お花見を楽しめます。入園料大人200円、小中学生50円が必要です。

住宅火災を防ごう

火災による死者の8割は住宅火災から発生しています。日本の冬は湿度が低く、火災の危険性が高まる季節です。防火意識を高め、自分や大切な家族を火災から守りましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント — 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にしない。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



2010年4月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務となります

- ・火災の煙や熱を感知して警報音などで知らせてくれるので、火災の早期発見に有効です。
- ・すべての居室、台所、階段に設置が必要です。(浴室、トイレ、洗面所などは含まれません。) ※自動火災報知設備またはスプリンクラー設備が設置されている部屋などは、設置の必要がありません。

確定申告は期間内に済ませましょう

2009年分の申告・納税の期限は

- 所得税・贈与税は3月15日(月)まで
- 個人事業者の消費税・地方消費税は3月31日(水)まで
- 給与と所得者(サラリーマン)の場合は、次のような場合に確定申告をしなければなりません。
 - 給与の年収が2千万円を超える方
 - 給与と所得や退職所得以外の所得金額(収入金額から必要経費を控除した後の金額)の合計額が20万円を超える方
 - 給与を2か所以上から受け、年末調整を受けていない給与がある方

- ④ 日本国外で給与などの支給を受けているなどで、給与を受けるときに日本の所得税を源泉徴収されないことになっている方
- ★ 所得税、消費税および地方消費税の納税には、便利な口座振替をご利用ください。
- ★ 詳しくは国税庁ホームページ(日本語・英語対応 <http://www.nta.go.jp>)に掲載しています。

問合せ
 四谷税務署 (新宿区三栄町 24 03-3359-4451)
 新宿税務署 (新宿区北新宿 1-19-3 03-3362-7151)

新型インフルエンザ (A/H1N1) 情報

新型インフルエンザは、ほとんどの方が免疫を持っていないため、感染力は強いのですが多くの患者は軽症で回復しています。治療薬はタミフル・リレンザが有効といわれていますが、基礎疾患のある方や妊婦の方は、重症化する可能性があります。注意が必要です。新宿区外国語ホームページなどに掲載している情報に基づき、感染予防を十分心がけるとともに、冷静に対応してください。

<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/foreign/japanese/>

2/22 戸塚特別出張所が新庁舎に移転

2/27 戸塚地域センターがオープン

2月22日に戸塚特別出張所が新庁舎(新宿区高田馬場 2-18-1)へ移転します。

また、2月27日には同庁舎内に地域センターもオープンします。地域センターは、コミュニティ活動などを通して、地域のみなさんが交流を深める場です。どうぞご活用ください。

戸塚地域センターオープニングイベントを開催します!

日 時 2月27日(土) 午後1時~4時(予定)
 2月28日(日) 午前10時~午後4時(予定)

内 容 管内小・中学校の発表(吹奏楽や作品展示など)、コミュニティ団体による発表(民謡やフラダンスなど)、模擬店ほか

問合せ 戸塚特別出張所 03-3209-8551

とも い 共に生きる

多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め、理解しあい、共に生きていくことです。

ここでは、多文化共生の最前線をレポートします。

みなさんは日本の伝統文化といえば何を思い浮かべますか？着物・茶道・華道・日本舞踊など日本伝統の文化や芸能は多くあります。そのなかには、外国から来た方にとっては不思議に思うことや驚くことがあるかもしれません。

今回は、現在でも花火大会やお祭りの時に一般的に着られている「浴衣」と様々な文化が融合した総合芸術とも言われる「茶道」を新宿で学ぶ2人の留学生に体験してもらいました。

浴衣で慮てる日本の心 ~浴衣着付と茶道体験~

朴：浴衣は前が開いたワンピースのようで、帯や紐だけで着ることができるのか心配でしたが、きちんと着られましたね。

カルマチャルヤ：私はなかなか帯が結べなくて、手伝ってもらってようやく着ることができました。

朴：いざ着てみると、身が引き締まるように感じませんか？このまま散歩に出たい気分です。

カルマチャルヤ：浴衣は初めてだったので、最初は少し窮屈に感じましたが、すぐに慣れましたね。今度着る時は、帯も自分一人で結べるようにしたいです。

朴：日本では、このように伝統衣装が今も気軽に着られていることに感心します。

カルマチャルヤ：そうですね。日本に着物があるように、ネパールにも伝統衣装のダウラ



スルワル、サリー、チョロなど色々ありますが、親戚が集まる時、お祝いごとや特別な時に着るだけです。

朴：韓国の伝統衣装である韓服も、お正月やお盆のような伝統行事で着る

人もいますが、普段の生活のなかではほとんど見られません。若者のなかには着たことのない人もいます。最近はカジュアルなものもあるようですが、結婚式で見るといいでしょう。

カルマチャルヤ：日本では、行事に合わせた伝統衣装がまちのなかで見られます。特に若者が楽しんで着物や浴衣を着て、受け継いでいることは素晴らしいと思います。

また、今回は茶道も体験しましたが、お茶といえば、ネパールでは甘いミルクティーが一般的だったので、日本で初めて緑茶を飲んだときは苦くて飲めなかったことを思い出します。でも、今では大好きになって、毎日お茶を飲んでますよ。

朴：私もお茶は苦手でした。しかし今日思い切って飲んでみたら苦みもほとんどなくて驚きました。ペットボト



朴 相炫
(パク サンヒョン)
出身地：韓国
日本電子専門学校 工業専門課程 ゲーム企画科



KARMACHARYA PRAMESH
(カルマチャルヤ・プロメス)
出身地：ネパール
東京マルチメディア専門学校 e-ビジネス科



ルで売っているお茶と違っていい香りがして、和菓子との相性もよく、おいしくいただくことができました。

カルマチャルヤ：お茶を点てる時、正座のまま茶筌（お茶をかきまぜるための竹製の道具）を持った手をずっと動かして泡立てなければいけないので、足が痺れてしまいました。耐えられなくなって、先生に「あと何分かかりますか？」と聞いてしまいましたよ。

朴：正座でお茶を点てるのは私たち外国人には大変かもしれませんね。私は、お茶を点てる際に茶筌を使うことを不思議に感じました。韓国人なら絶対にスプーンを使うと思います。

カルマチャルヤ：茶筌を使うことも、飲み方も、決まったルールがありましたよね。ネパールではお茶を入れる時にルールはないので、茶道の作法が興味深かったです。

朴：そうですね、なぜ泡を立てて飲むのかなど、作法を知るとその理由も知りたくなりますね。

カルマチャルヤ：国によって文化が違うので、それを学ぶ機会をどんどん見つけて挑戦したいです。この体験も留学生として日本に来ていた友人たちに話つもりです。

朴：今回の体験でもっと積極的に日本の伝統文化にふれてみたいと思うようになりました。日本に来ている留学生、外国人のみなさん、日本の伝統文化を体験してみませんか？